

<h1>Being Cabinet</h1>	<h2>BeingCabinet で工事データを管理する</h2>
	<p>「BeingCabinet 書庫サーバー」を使用することにより、工事データを共有することができます。</p>

BeingCabinet 書庫サーバーとなるコンピュータに「BeingCabinet」をインストールしてご利用下さい。また BeingCabinet 書庫サーバーのインストールについては、[こちらの](#)インストールマニュアルをご参照下さい。

<概要>

- ・お客様のコンピュータ内で作成した工事を BeingCabinet 書庫サーバーに格納します。
- ・同じ BeingCabinet 書庫サーバーに接続しているほかのコンピュータから格納した工事を取り出して利用することで、工事の共有ができます。

1. BeingCabinet へ工事保存

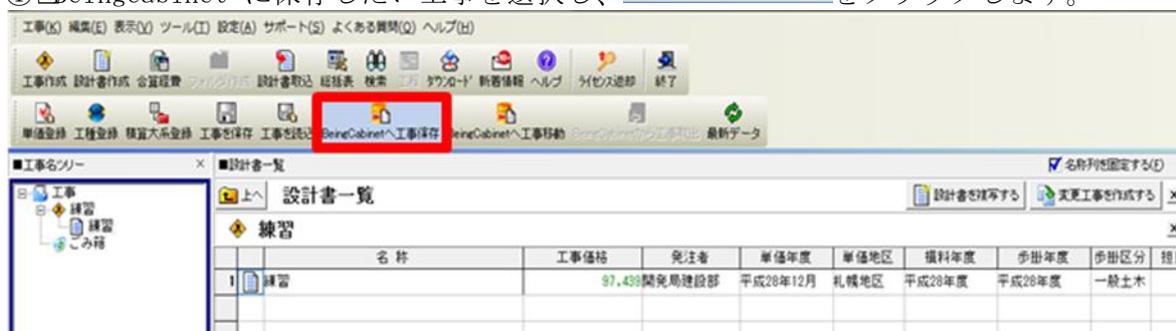
作成した工事を手元 (Gaia) に残したまま、BeingCabinet に工事を保存します。

「BeingCabinet へ工事保存」を行うと、書庫サーバーに「原本」として工事を保存し、クライアントに工事が残ります。

引き続き、工事を編集する場合は「BeingCabinet へ工事保存」を選択して下さい。

※別のクライアントからBeingCabinetに工事が入っていることを確認することができませんが、BeingCabinet から工事を取り出し、編集することはできません。

① BeingCabinet に保存したい工事を選択し、 をクリックします。



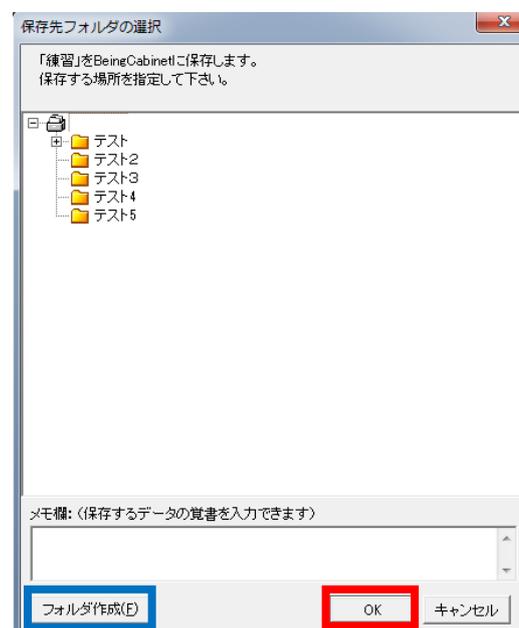
② 「保存先のフォルダの選択」画面が表示されます。

保存先の書庫サーバー (コンピュータ名)

またはその下のフォルダを選択し、

[OK] (赤枠) をクリックします。

(画面左下「フォルダ作成」 (青枠) を選択しますと、新規にフォルダを作成することが可能です。)



③ BeingCabinet 工事名ツリーで、
工事が保存されていることを確認してください。

 ← 取出されている工事につきます。
(自分が取出しても、このマークはつきます。)

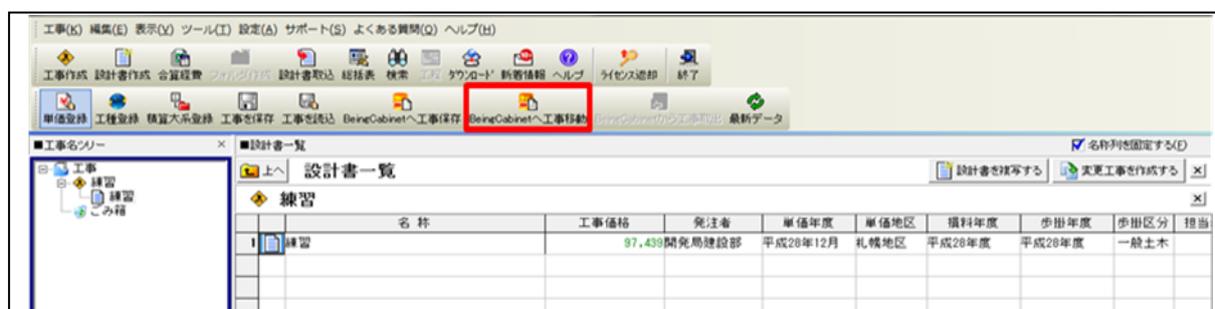
 ← 取り出したクライアントの工事名ツリーにつきます。



2. BeingCabinet へ工事移動

「BeingCabinet へ工事移動」を行うと、書庫サーバーに「原本」として工事を移動し、
クライアントの工事は削除します。

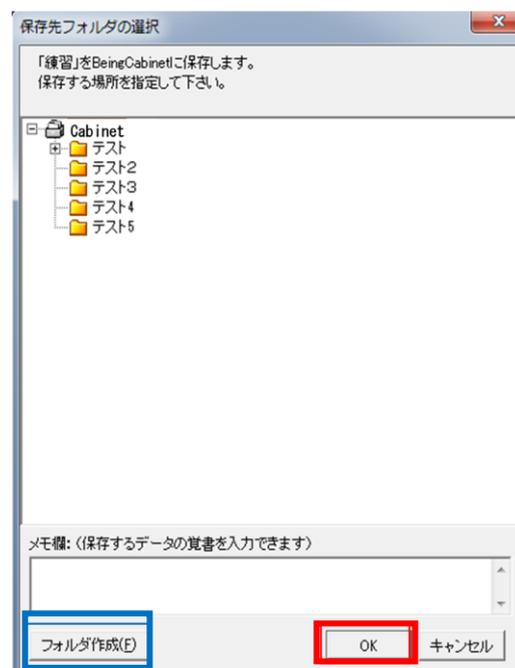
※別のクライアントからBeingCabinetに工事が入っていることを確認することができ、
BeingCabinet から取り出し、編集することができます。



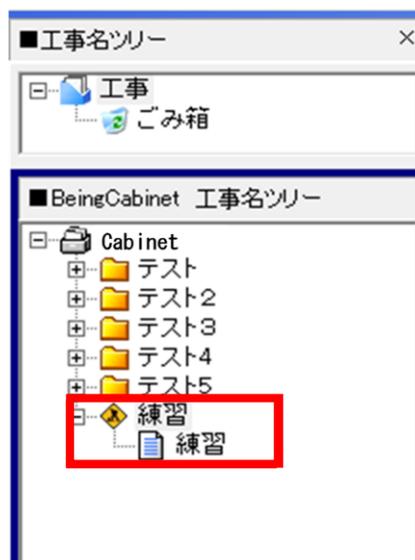
① BeingCabinet に保存したい工事を選択し、
 をクリックします。

② 「保存先のフォルダの選択」画面が表示されます。
保存先の書庫サーバー（コンピュータ名）
またはその下のフォルダを選択し、
[OK]（赤枠）をクリックします。

（画面左下「フォルダ作成」（青枠）を選択しますと、
新規にフォルダを作成することが可能です。）



③ BeingCabinet 工事名ツリーで、
工事が保存されていることを確認してください。
クライアントの工事名ツリーから移動しています。



3. BeingCabinetから工事取り出し

BeingCabinet から工事を取り出します。

原本は、工事を取り出したクライアントの工事名ツリーに表示されます。
BeingCabinet の工事名ツリーにも工事の項目が残ったままになりますが、
他のクライアントから工事を取り出し編集することはできません。

※BeingCabinet に戻す際に、編集した内容が原本に上書きされます。

※工事の編集が終わり、Gaia を終了する前に「2. BeingCabinet へ工事移動」をクリックし、
取出した工事を BeingCabinet へ戻すことで、他のクライアントから編集することが可能
になります。

① BeingCabinet から取り出したい工事を選択し、BeingCabinetから工事取出 をクリックします。

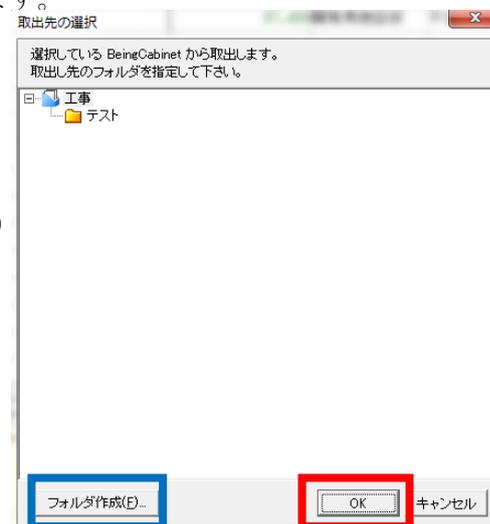


②クライアントの工事名ツリーの「取出先の選択」画面が出ます。

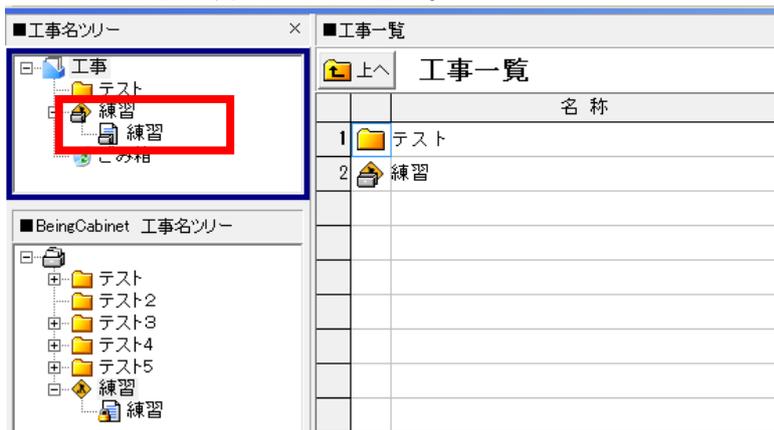
保存先を選択しましたら、右下「OK」(赤枠)を
クリックしてください。

(画面左下「フォルダ作成」(青枠)を選択しますと、
新規にフォルダを作成することが可能です。)

(「工事」を選択しますと、フォルダの外に保存します)



③クライアントの工事名ツリーで、BeingCabinet から工事を
取出したことを確認してください。

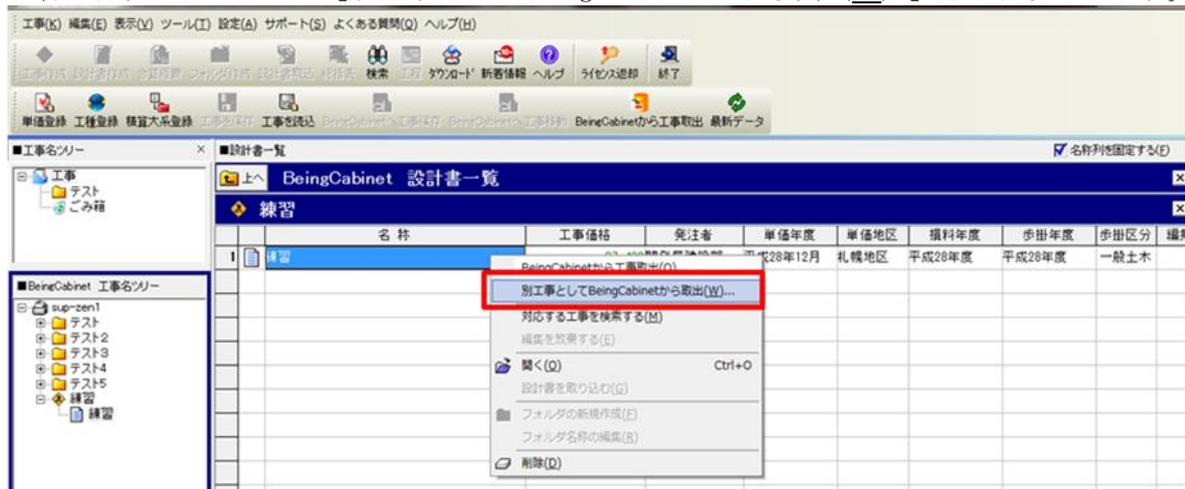


4. BeingCabinetから別工事として取り出し

BeingCabinet から別工事として取り出しを行うと、
取り出した工事と、BeingCabinet にある原本の工事は別の設計書として扱われます。
BeingCabinet に戻す際は、別工事として扱われます。

※BeingCabinet に戻す際に上書きすることはできません。

①別工事として取り出したい工事を選択し、
右クリックメニューの「別工事としてBeingCabinet から取出 (W) 」をクリックします。



②クライアントの工事名ツリーの「取出先の選択」画面が出ます。

保存先を選択しましたら、右下「OK」(赤枠)を
クリックしてください。

(画面左下「フォルダ作成」(青枠)を選択しますと、
新規にフォルダを作成することが可能です。)

(「 工事」を選択しますと、フォルダの外に保存します)

